



かがやけ！古枝っこだより

鹿島市立古枝小学校
学校だより No.7
令和6年7月10日(水)
校長 松本 博紀

学校教育目標「かがやけ！『古枝スピリッツ』～“やる気・優しさ・元気”いっぱい」

“日曜参観・PTA友愛セールへのご協力ありがとうございました！”

6月23日(日)の2～3校時に学年を分けて授業を参観していただきました。算数の授業が多かったですが、どの学年でも子ども達が意欲的に学習していた姿が印象的でした。保護者の皆様が見てくださっていたことで子ども達のやる気もさらに上がったことと思います。学校では、日々いろいろなことを学習していきます。1時間1時間の積み重ねがとても大切であり、毎時間しっかりと学習する習慣を身につけさせたいと考えます。同時に、しっかりと授業に向き合うためには、家庭生活がさらに重要であると思います。保護者の皆様方には、家庭で特に以下の習慣化をめざしてご支援をお願いします。

- 1 「早寝・早起き・朝ご飯」を大事に！(特に、しっかり睡眠をとることが大切です)
- 2 宿題や学習の準備等自分のことは自分でできるよう励ましとご支援を！



1年算数「たし算名人になろう」



3年算数「10でわった数の求め方を調べよう」



5年算数「問題から立式しよう」



2年国語「絵を見てお話を書こう」



4年算数「平行四辺形の特徴に着目してかき方を考えよう」



6年算数「分数÷分数の計算マスターになろう」

また、PTA友愛セールでは、母親部や本部役員の皆様方の事前準備や運営があつて無事に終わることができ、また、多くの保護者の方々にも体育館に足を運んでもらいました。収益金は、児童用の国語辞典を買っていただくようになっています。ご協力ありがとうございました。

“3年生で社会科の模範授業がありました！授業力向上をめざして！”



6月27日(木)の1校時に、3年生の教室で社会科の模範授業を行いました。授業者は、本校の福田修教頭先生で、学習内容は「市にある工場の仕事」でした。古枝地区にある工場の一つとして「酒蔵」があり、これを酒蔵ツーリズムというイベントと併せて紹介していきました。子ども達には決して身近な物とはいえない「お酒」ですが、人々の生活とつながりが深いことや鹿島や古枝の素晴らしい一面に気づいてくれることが期待できる授業でした。たった45分の授業で子ども達の関心や意欲が変わり、参観された本校の先生方の刺激になったと思います。「授業が変われば子どもが変わる」を信じて、子ども達が楽しく学び、考え、分かる授業づくりに学校全体で取り組んでいきます。



“5年生アウトリーチ「ピアノコンサート」がありました！”

6月26日（水）5校時に、5年生のアウトリーチがありました。今年は、東京よりピアニストの中川賢一さんをお招きしました。ロシアのムソルグスキーやフランスのドビュッシーが作曲した楽曲をピアノで演奏していただきました。力強いピアノの音や優しい音色など演奏を通して、子ども達は耳だけではなく体全体で感じていました。ピアノの中を見せて音が広がる仕組み等、子ども達にピアノを触らせたり、ピンポン球を使って弦が震えているのを感じ取らせたりして五感を使ってピアノの音に触れさせていただき、子ども達は本当に楽しい時間を過ごすことができました。



“きらめき集会で保健委員会の発表がありました！”

6月18日（火）のきらめき集会で、保健委員会の皆さんから「正しい姿勢」の大切さについての発表がありました。音楽の授業で上手くピアノの音を出せない原因に「姿勢の悪さ」があることを劇化して分かりやすく伝えました。「グー・ペタ・ピン」という合い言葉で、全校のみんなに「正しい姿勢」に気をつけるよう呼びかけてくれました。背筋を伸ばすと体によい影響があることも分かりました。



“「地域と共に創る学校プロジェクト」の活動の紹介です！”

【6月25日 1～4時間目 3年生総合「浮立面づくり」（親子ふれあい行事）】



6月25日（火）は、3年生総合で「浮立面」を作りました。親子ふれあい行事を兼ねての活動でしたので、親子で紙粘土を浮立面の型に入れながら楽しく活動することができました。浮立面の土台がしっかり乾いてから色をつけるそうです。親子での作業を見守る小森恵雲先生の温かく優しいまなざしがとても印象的でした。

【6月27日 5・6時間目 6年生「ホタルの里復活大作戦」まとめ】

6月27日は、6年生総合の「ホタルの里復活大作戦」のまとめの授業が行われました。今年は、梅雨の影響もあり、予定していた幼虫の放流は一部分しかできませんでした。河浪先生が時間を見つけて幼虫の放流をしてくださいました。最後の授業では、「みなさんの取り組みで、古枝地区で見られるホタルが増えたらいいですね」という言葉で授業を締めくくっていただきました。地域に生きる子ども達がこれからの古枝を支えてくれたらと感じました。



“古枝地区の観光に貢献！6年生針尾そらさんと5年生中村いつきさんの作品が「うちわ」に！”

祐徳観光商店連盟から「うちわづくり」の要請があり、全校集会で詳しい説明をしていただきました。その後、全学級で取り組み、その中から6年の針尾そらさんと5年の中村いつきさんの作品が選ばれ、うちわに印刷されました。このうちわは、7月1日から観光客に渡されているそうです。子ども達が地域に貢献した取り組みの一つでした。